

看護学研究科FD委員会主催

第2回FDセミナー

「ケアの意味を見つめる事例研究（以下、事例研究）」方法の開発者の立場から、開発の経緯や事例研究において大切にしていること、病院で実施する看護研究として事例研究を活用する意義などについて、講義していただきます。

講師

山本則子 教授

東京大学大学院医学系研究科

東京大学医学部保健学科卒業。病院勤務を経てカリフォルニア大学サンフランシスコ校看護学部博士課程修了。カリフォルニア大学ロサンゼルス校看護学部ナースプラクティショナープログラム修了。

2012年より東京大学大学院医学系研究科高齢者在宅長期ケア看護学分野教授。2020年より日本看護系大学協議会（JANPU）の代表理事。研究分野は、長期ケア看護(long-term care nursing)の質保証・向上、ケア実践のための事例研究法の開発。

対象者：本学教員・大学院生、看護職員、その他

参加費：無料

申込方法：下記アドレスにお申し込みください。

support@nursing.osakafu-u.ac.jp

申込締切：12月10日（金）17：00まで

問合せ：FD委員 伊藤良子 ito@nursing.osakafu-u.ac.jp

Zoomのアドレスは、3日前までにお知らせします。

メールが届かない場合は、問合せ先の担当者に連絡をください。

実践の知を 生み出す 事例研究法開発の 試み

2021

12・20（月）

13：00～15：00

オンライン開催（Zoom利用）